

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input checked="" type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	佐野 英紀
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3242
事務事業名	4117 市民支援事業						
所 属	120500 市民環境部・市民課						
施 策	17024200 地域コミュニティの活性化						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	020113 総務費・総務管理費・市民生活支援費					
	事業	020000 市民支援事業					
事業目的				事業概要・効果			
コミュニティ活動の柱である、各区の活動及び各区のコミュニティ活動の拠点、1次避難所である公会堂の改築、維持修繕や事務機器整備への支援				広報等の配布業務など区行政における住民相互の連絡・情報共有等の活動に対して区長会・自治会活動交付金を交付し、地域コミュニティ活動を支援する。 公会堂の改築、維持修繕等に対する補助をし、コミュニティ活動の拠点の整備等を推進する。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
区長会・自治会活動交付金 38,500,000円 事務機器設置事業補助金 12町 1,066,000円 公会堂建設事業補助金 13町 2,627,000円	区長会・自治会活動交付金 38,500,000円 事務機器設置事業補助金 15町 1,800,000円 公会堂建設事業補助金 11町 5,500,000円
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	「区（自治会）の会議・行事・美化清掃・クラブ等の活動に参加している」人の割合（％）				
算式	市民総合意識調査で「そう思う、どちらかといえばそう思う」と回答した割合				単位 %
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	40	42.5	45	47.5
	実績				50
指標選定の理由	市民総合意識調査の現在の活動状況で把握できるため				
最終年度目標の根拠	2019年度の現状値37.6％と比較し、市民の半数程度までの増加が妥当と考えるため				
指標名	「市民として、さまざまな形で市政（須坂市のまちづくり）に参加している」人の割合（％）				
算式	市民総合意識調査で「そう思う、どちらかといえばそう思う」と回答した割合				単位 %
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	18	19.75	21.5	23.25
	実績				25
指標選定の理由	市民総合意識調査の現在の活動状況で把握できるため				
最終年度目標の根拠	2019年度の現状値16.2％と比較し、市民の1/4程度までの増加が妥当と考えるため				
指標名					
算式					単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

（単位：千円）

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		50,685	46,248
特定財源	国庫支出金	809	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	7,200	13,000
一般財源		42,676	33,248
人員数（人）	正規職員	0.9	0.7
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.5	0.9
人員コスト	正規職員	6,271.2	4,877.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	839.0	1,510.2
	計	7,110.2	6,387.8
市民一人当たりの経費		1.1	1.0
総額		57,795.2	52,635.8

（単位：千円）

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,264	非接触式電子温度計911、感謝状用筒等15、区長感謝状贈呈式賄い319、感謝状印刷費19
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	49,393	事務機器等設置補助金1,066、公会堂建設補助金2,627、一般コミュニティ事業補助金7,200、区長会・自治会活動交付金38,500
その他	28	9、感謝状筆耕料19

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	407	感謝状用筒等18、感謝状印刷19、区長慰労の会370
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	45,800	事務機器等設置補助金1,800、公会堂建設補助金5,500 区長会自治会活動交付金38,500
その他	41	視察研修旅費9、郵便料13、感謝状筆耕料19

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	行政との共助として活動への支援が必要である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	コミュニティ活動の拠点である公会堂の整備を支援することで環境の充実が図られた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	自治総合センターのコミュニティ助成事業（宝くじの社会貢献広報事業）の積極的な活用を推進している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

公会堂の整備や高額備品の購入に対しては、計画的に実施することが必要であるが、区の事情による緊急的な場合も予算の範囲内で迅速に対応した。

特に公会堂の新築等を予定する3町に対しては、自治総合センターのコミュニティセンター助成事業の申請を勧め、事前準備等の相談に応じている。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
引き続き自治会の活動を側面から支援し地域の活性化を促す。また、地域課題に取り組む区長会と情報共有し、役割を分担した協働のまちづくりを推進、強化する必要がある。		1次評価と同様。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	